ニュース写真提供の連絡は

社会部 （260）3534　FAX（260）3420
syakai@hokkoku.co.jp
運動部 （260）3444　FAX（260）3456
undou@hokkoku.co.jp
政治部 （260）3527
経済部 （260）3529
文化部 （260）3538
※市外局番は076
七尾支社 0767（53）1881　FAX（52）3320
輪島総局 0768（22）0303　FAX（22）2099
羽咋総局 0767（22）0028　FAX（22）2190
津幡総局 076（289）2263　FAX（289）4295
珠洲支局 0768（82）0107　FAX（82）0049
能登支局 0768（62）0151　FAX（62）1918
穴水支局 0768（52）0057　FAX（52）1099
中島支局 0767（66）1969　FAX（66）1134
中能登支局 0767（76）1818　FAX（76）0976
富来支局 0767（42）0099　FAX（42）2831
志賀支局 0767（32）0174　FAX（32）2134
宝達志水支局 0767（29）3384　FAX（29）3491
かほく支局 076（283）6531　FAX（283）6532
内灘支局 076（286）8655　FAX（286）8363
小松支社 0761（24）3111　FAX（24）3110
加賀支社 0761（72）2111　FAX（72）0042
白山支社 076（275）0209　FAX（275）3449
能美総局 0761（57）0234　FAX（58）5851
野々市支局 076（248）7584　FAX（248）7481
鶴来支局 076（272）0276　FAX（272）0899
山中支局 0761（78）3130　FAX（78）3134
広報部 076（260）3402
koho@hokkoku.co.jp
金沢ケーブル放送センター （224）1152
◇チケット申し込み、掲載写真の注文、後援申し込み
読者サービスセンター 076（260）8000
dokusha@hokkoku.co.jp
（土日、祝日除く。後援申し込みは4週間前まで）
◇広告の相談　広告部 076（260）3571
◇文化センターの入会 076（260）3535
◇購読の申し込み、相談　読者相談室 076（260）3564
◇折り込みの申し込み　北國オリコミ 076（278）7781
◇催しの問い合わせ　事業部 076（260）3581
◇出版関係問い合わせ　出版部 076（260）3587

鴨さん　透き通った歌声

県立音楽堂「陸自の歌姫」日本の原風景歌う

透き通った歌声を響かせる鴨さん＝金沢市の石川県立音楽堂コンサートホール

28日に開幕する「いしかわ・金沢　風と緑の楽都音楽祭2022」（北國新聞社特別協力）のプレイベント「鴨真衣　童謡コンサート」は10日、金沢市の石川県立音楽堂コンサートホールで開かれた。「陸自の歌姫」として知られる同市出身のソプラノ歌手、鴨さんが透き通った声で日本の美しい原風景を歌った。

陸上自衛隊中央音楽隊指揮者の柴田昌宜さんがタクトを振り、オーケストラ・アンサンブル金沢（OEK）の音色をまとめた。鴨さんは「花」や「赤とんぼ」、室生犀星作詞の「犀川」などを披露した。テノールの五郎部俊朗さん、二胡の李彩霞さんも出演した。

鴨さんは「ふるさと金沢で披露できて胸がいっぱい」と語った。コンサートは、鴨さんの童謡・唱歌など17曲を収めたCDの発売を記念して行われた。

金沢港に吹奏楽響く

クルーズターミナル

演奏を披露するかがやきブラス＝金沢港クルーズターミナル

ベイサイド吹奏楽祭（北國新聞社後援）は10日、金沢港クルーズターミナルで始まり、石川、富山両県の演奏家でつくる「かがやきブラス」が金管五重奏を披露し、聴衆約450人は楽しんだ。

楽都音楽祭の関連イベントで、ロマン派の作曲家スッペの代表作「軽騎兵序曲」などを披露した。5月5日までに、金沢学院大附属高など県内外の高校6校の吹奏楽部がコンサートを行う。

音楽朗読劇　親子で楽しむ

内灘でコンサート

楽都音楽祭のプレコンサート「ファミリーコンサートin内灘町」＝写真＝は10日、同町文化会館で開かれ、親子ら約300人が朗読と音楽を楽しんだ。

音楽朗読劇「ブレーメンの音楽隊」では、北陸放送の松村玲郎キャスターの語りに合わせ、金沢を拠点とする作曲家の北方寛丘丈さんらがピアノやチェロ、リコーダーなどで音楽を奏でた。

かつて内灘砂丘にあった「粟ケ崎遊園」の歴史も紹介された。

中島2代家元を追悼

釣谷雅楽房社中　金沢で演奏会

幕開けに「夕顔」を奏でる出演者一同＝金沢市橋場町

箏曲正派邦楽会の釣谷雅楽房社中の春の演奏会（北國新聞社後援）は10日、金沢市橋場町の金城楼で開かれた。昨年10月に他界した2代目家元の中島靖子さんを追悼し、釣谷さんと門弟が精進の成果を示した。

新春の弾初会は2年連続で中止し、久々に門弟が集った。幕開けは一同が「夕顔」で中島さんを追悼した。釣谷さんの母、初代釣谷雅楽房さんの十七回忌追善の思いも託した。

2部は中島さんの曲を中心につづり、「花のデュエット・おしどり」は釣谷さんとフルートの多田由実子さんが共演。箏と十七弦による「協奏的三章」では釣谷さんが独奏し、教えを次代につなぐ決意を新たにした。尺八の池田水山さん、前川晴笙さんが賛助出演した。

現代美術展

仏人書道家　新入選で佳作

「書は生き方教えてくれる」

阿部さんに師事　パリ出身のトゥルネさん

開催中の第78回現代美術展（一般社団法人石川県美術文化協会、北國新聞社など主催）の書部門に、新入選で佳作に輝いたパリ出身の書道家、シャーロット・スザンヌ・トゥルネさん（30）＝神奈川県湯河原町＝の作品が展示されている。書部門で外国人の入賞は極めて珍しいという。トゥルネさんは11日、金沢21世紀美術館に並んだ入賞作を前に「書は私に生き方を教えてくれる。書くことで幸せな気持ちになる」と語り、一層の飛躍を誓った。

高砂大学同窓生を前に、自作を紹介するトゥルネさん（左）＝金沢21世紀美術館

トゥルネさんは文字を美しく見せる西洋の書法「カリグラフィー」の専門家で、2019年から県書道協会理事の阿部豊村さん（43）＝小松市＝に師事する。[illegible]姉妹都市のナンシー市の美術学校で学んだ縁などから1月に市の広報大使「[illegible]アンバサダー」の第1号に就いた。

トゥルネさんによると、カリグラフィーは文字の見栄えを楽しむ側面が強いのに対し、書道は精神性を重視する。[illegible]19年に来日し、この書の奥深さを知って以降、書も人生も経験を重ねたという。[illegible]行草書の流れのある文字で、金色の紙にしたためた。

「忍耐強く、バランスよくなど、書は私にとって人生のレッスン。何十回も書いて自分の最高のできになった時は、ただ幸せな気持ち。今回の入賞は驚き、うれしい」と語る。すでに7月の「石川の書展」（北國新聞社主催）に向け準備を始めており「私の作品を見る全ての方と幸せを共有したい」と笑顔を見せた。

11日は、阿部さんが指導する高砂大学同窓生の約40人が団体鑑賞し、秀作群を見て回った。現美の審査員を務めた阿部さんが案内し、入選した同窓生は自作を紹介し「人生の楽しみとして書を続けていきたい」などと意気込んだ。

会期は18日まで。県立美術館で洋画、工芸、写真を、金沢21世紀美術館で日本画、彫刻、書を展示している。入場料は一般千円、高校・大学生600円、小中学生500円。

現代工芸大賞に野田さん

井上、大西さん本会員賞

日本現代工芸美術展

野田怜眞さん

井上雅子さん

大西重広さん

現代工芸美術家協会の第60回記念日本現代工芸美術展の入賞、入選者が10日発表され、石川県内から一般で野田怜眞さん（金沢市）が最高賞の現代工芸大賞に輝いた。井上雅子さん（能美市、本会員）と大西重広さん（白山市、同）が本会員賞を受けた。一般では押田美枝さん（金沢市）が新入選した。

同展は19～24日に東京都美術館で開かれ、巡回の石川展（北國新聞社など主催）は6月14～19日、金沢21世紀美術館で開催される。このほかの入選、出品者は次の皆さん。

▽一般入選　[illegible]
▽会員入選　[illegible]
▽本会員出品　[illegible]
▽審査員　[illegible]
▽理事・審査員出品　[illegible]

磁気冷却で水素を液化

金大など

金大と国立研究開発法人物質・材料研究機構などの研究チームは11日、極低温で運転し続ける磁気冷却システムを開発し、水素を液化させることに成功したと発表した。液化効率の大幅な向上が期待され、水素エネルギーの供給コスト削減につながる。

従来の気体式冷凍機による水素の液化効率は25％程度と低く、解決する技術として磁気冷却が注目されている。磁気冷却の液化効率は理論上50％以上だが、水素の液化には氷点下253度まで冷却する必要があり、極低温での実現は困難だった。

金大から参加する松本宏一教授（理工研究域数物科学系）は「液化効率はまだ50％に及ばないが、改良を加えて水素液化プラントの実現を目指す」と話した。

初監督作品紹介

國友さんが来社

映画「帆花」

かほく市出身の國友勇吾監督（38）＝写真＝は11日、北國新聞社を訪れ、初監督作品で、生後すぐに脳死に近い状態と宣告された西村帆花ちゃんと両親の日々を追ったドキュメンタリー映画「帆花」を紹介した。

3歳の帆花ちゃんが特別支援学校に入学するまでの3年間を撮影、親子の愛情と絆を描く。西村さんは「帆花ちゃんの存在や温かい家族を感じてほしい」と語った。

23日から金沢市香林坊2丁目のシネモンドで公開される。初日は舞台あいさつもある。

記者ノート

「日本一」への期待感

青空の下、真っすぐ伸びる薄紅色の2本の帯は圧巻の景色だ。河北潟北端の堤防沿い道路の両脇に、約4・5キロにわたって植えられた約1300本のソメイヨシノの桜並木が満開を迎えている。

桜並木は「母恋街道の千本桜」とも呼ばれる。1998年当時、金沢医科大に入院する母を見舞いにこの道を通い続けた津幡町の女性の意を酌み、管轄する金沢、津幡、内灘の3市町が協力し、植樹を始めたのが由来とされる。

かほく、津幡、内灘の3市町を管内に置く津幡総局に赴任してから2週間がたつ。ネタ探しと人脈づくりのため、各地を車で巡る日々が続く。まだ道に慣れておらず運転には神経を使うが、移動ついでにこの桜並木でドライブスルー花見をできるのは役得だ。

正月に本紙に掲載した「いしかわ首長座談会」で、川口克則内灘町長は「日本一の桜並木を目指す取り組みも面白い」と語っていた。ややおおげさかもしれないが、絵空事とは言い切れない期待感はある。（河北地区代表・小川剛）

7部門190点ずらり

マスターズ大東京展

新日本美術院の第28回公募マスターズ大東京展（北國新聞社後援）＝写真＝は10日、東京・有楽町の東京交通会館で始まり、全国から出品された洋画や日本画、書、工芸、彫刻、現代アートの7部門約190点が一堂に並び来場者を魅了した。

石川県関係では最優秀賞に選ばれた大刀祢聖史さん（内灘町）の「林光院の虎図」などが披露された。丹羽俊夫審査員長、今村文男名誉会員が日本画を賛助出品した。16日まで。

11日発表のコロナ感染者

石川県内の新型コロナ新規感染者は11日、市町別では金沢市が143人で最多となり、加賀市30人、白山市16人と続いた。県内の各自治体、教委などが発表した感染者は次の通り。【31面に関連記事】

◇石川県▽農林総合研究センター60代男性職員1人▽県央農林総合事務所20代男性職員1人▽県立学校の生徒11人
◇金沢市▽[illegible]1人▽24市立学校の児童生徒33人▽かもめこども園園児1人（13日まで休園）
▽北陸農政局[illegible]代男性職員1人▽[illegible]代男性職員1人
◇白山市▽市内の2こども園児2人、職員1人、あいわこども園児1人▽[illegible]小児童2人、2市立小児童7人
◇小松市▽市立学校の子ども5人
◇加賀市▽竹山[illegible]小の児童3人（13日まで学年閉鎖）▽5小中学校の児童生徒9人▽[illegible]保育園児1人（12日まで休園）▽3保育園の園児3人
◇能美市▽市立学校の子ども1人、教職員1人▽根上[illegible]保育園児1人（14日まで[illegible]）
◇野々市市▽市内保育[illegible]園児1人▽市立小児童3人
◇羽咋市▽[illegible]中生徒1人（13日は学年閉鎖）▽市立学校の生徒1人、教員2人
◇輪島市▽小中学生7人
◇内灘町▽町職員1人
◇志賀町▽志賀小児童4人
◇宝達志水町▽町立学校の子ども1人、教員1人

県内居住地別の感染者数（（ ）内は11日発表分）

能登北部	輪島市	409	（6）
	能登町	189	
	穴水町	65	
	珠洲市	44	
能登中部	七尾市	984	（14）
	中能登町	331	（1）
	志賀町	277	（4）
	羽咋市	265	（1）
	宝達志水町	151	
石川中央	金沢市	17864	（143）
	白山市	3765	（16）
	野々市市	2650	（11）
	かほく市	982	（2）
	津幡町	894	（14）
	内灘町	794	（2）
南加賀	小松市	3777	（15）
	能美市	1929	（11）
	加賀市	1911	（30）
	川北町	138	（1）
	県外	261	（2）

事件・事故

車上荒らし容疑で男逮捕

津幡署は11日、窃盗の疑いで、富山市向新庄町1丁目、解体作業員本根尚希容疑者（21）を逮捕した。逮捕容疑は2月11日午後5時から翌12日午後2時40分ごろまでの間、かほく市内の駐車場に止まっていた70代女性の乗用車の窓ガラスを割り、車内からエコバッグ1点のほか、茶道具一式など6点が入ったボストンバッグ（計4万4千円相当）を盗んだ疑い。

建造物侵入疑いで逮捕

金沢東署は11日、建造物侵入の疑いで、金沢市芳斉2丁目、パート従業員[illegible]容疑者（59）を逮捕した。逮捕容疑は昨年11月3、7、10日の3回、同市のホテルの従業員専用通路などに正当な理由なく侵入した疑い。

中能登で土蔵全焼

10日午前11時20分ごろ、中能登町良川の[illegible]さん（87）方の土蔵から出火、蔵の壁など33平方メートルを全焼し、約1時間50分後に消し止めた。けが人はいなかった。七尾署によると、[illegible]さんが庭で枯れ草を燃やしていたところ、火が蔵に燃え移った。

県内各地で下草焼く

石川県内で10、11日、下草などを焼く火事が3件発生した。11日午後2時42分ごろに七尾市中島町笠師の山林、同日午後1時26分ごろには穴水町若宮の雑種地、10日午前11時45分ごろに白山市小柳町の空き地で、それぞれ出火、まもなく消し止め、けが人はいなかった。

クマ目撃情報

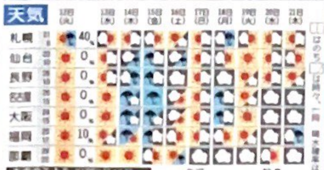
金沢

11日午後6時半ごろ、金沢市小豆田町の県道で通行人が1頭を見つけた。市は防災メールで注意喚起した。市によると、市内での目撃情報は今年に入り初めて。

◆ひきこもり家族連が報告会

全国ひきこもり家族会連合会（KHJ）北陸会の定例会（北國新聞社後援）は10日、金沢市の県女性センターで開かれ、当事者ら22人が近況を報告した。「若者の会」では市民農園などで花見を楽しみ、保護者らの「親の会」では情報を共有した。

天気



あすのこよみ　三碧・先負　月齢11.9

[illegible]

花だより（11日）

[illegible]

県内花粉情報
12日
多い
日本気象協会提供

さくらバウム　ふらん・どーる　[illegible]